

※4 MIL-STD-810Gの14項目

項目	試験内容
低圧動作	連続1時間（57.2kPa／高度約4,572m相当）の低圧動作
高圧動作	動作環境：43℃で連続4時間、保管環境：63℃で連続4時間の高温耐試験
低温動作	動作環境：−21℃で連続4時間、保管環境：−33℃で連続4時間間の低温耐試験
温度衝撃	−21〜43℃の急激な温度変化を2時間周期で3回繰り返す温度耐久試験
太陽光照射	連続24時間最大光量1,120W/m ² （最高温度49℃）の日射を3日間繰り返す試験
風雨	降雨量2cm/hour、15分間の降雨試験
湿度	連続15日間（湿度98〜95%、湿度31〜41℃）の高湿度試験
塩水噴霧	連続24時間の塩水噴霧後、24時間乾燥を4日間繰り返す塩水耐久試験
粉塵	連続6時間（風速8.9±1.3m/sec、濃度10±7g/m ³ ）の粉塵試験
浸漬	約±0.1mの水中に30分間浸漬する試験
振動	3時間（3方向各1時間/2〜2,000Hz）の振動試験
衝撃	高さ1.22mから10方向へ落下試験

本製品はカードトレイが完全に装着された状態で保護等級（JIS C 9200）のIPX5「相当、IPX8」相当の防水性能およびIPX6「相当」相当の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。また、米国防衛省が定める耐久試験MIL-STD-810Gの14項目^{※1}に準拠しています（当社試験方法による）。本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無故障・無故障を保証するものではありません。正しくお使いいただくために、「[使用にあたっての注意事項]」の内容をよくお読みにしてからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- カードトレイをしかり閉じた状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性が発揮されます。
- 手や本体が濡れている状態でのカードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体（海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤に入った水、アルコール、ジュース、調味料など）に濡れたり、かかたりしないでください。また、ベタの床がかる場所での使用しないでください。
- かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料設定、「割引サービス」の追加をお願いします。
- 本製品でのホームページ閲覧、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合の通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。※ 無線LAN（Wi-Fi）の場合はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

・アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションを利用すると、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。

・万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。アプリケーションによっては、microSDメモリーカードをセットしていないと利用できない場合があります。
・アプリケーションの中には動作モードを起動モードから入らなくなった、バックグラウンドで動作して動作の消費が激しくなるものがあります。
・本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーション（-ジョブアプリ）として操作画面や通知音が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

・PIN1コードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
・お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要素は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4〜8桁のお好きな番号、入力要素は「入力必要」に変更できます。「入力必要」で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

● **PINロック解除コード**
PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
・PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられているプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
・PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
・PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPiもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
・[PIN1コード] はデータの初期化を行ってもリセットされません。

● **著作権**
この製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的、且つ非商業的な使用のために、AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) AVCビデオ（個別的で、且つ商業的活動に従事していないお客様による）符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンスを保有するビデオプロバイダから入手したAVCビデオに限り、AVCビデオを復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、明示的または黙示的ライセンスが許諾されておません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。

● **本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的、且つ非商業的な使用のために、(i) VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様による）符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダから入手したVC-1ビデオに限り、VC-1ビデオを復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、明示的または黙示的ライセンスが許諾されておません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。**

● **本製品の記録内容の控え作成をお願い**

● 自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取ください。本製品のメモリーは、静電気・故障などの不測の要因や、修理、誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

● **FCC認証情報**
● 本製品は、Federal Communications Commission（FCC）の認証を受けています。
● 本製品のFCC IDはZNFQVRです。また、次の方法でも確認できます。
【確認方法】
ホーム画面▶[設定]▶[一般]タブ▶[規制と安全に関する情報]

防水・防塵・耐衝撃性能に関するご注意

本製品はカードトレイが完全に装着された状態で保護等級（JIS C 9200）のIPX5「相当、IPX8」相当の防水性能およびIPX6「相当」相当の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。また、米国防衛省が定める耐久試験MIL-STD-810Gの14項目^{※1}に準拠しています（当社試験方法による）。本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無故障・無故障を保証するものではありません。正しくお使いいただくために、「[使用にあたっての注意事項]」の内容をよくお読みにしてからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電機機としての性能を保つことです。
※ IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水中に電機機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本体内部に浸水せず、電機機としての性能を保つことです。
※ IPX6相当とは、直径75mm以下の塵埃（じんあい）が入った装置内に本体を入れて8時間塵埃をかき落とされた後、本製品の内部に塵埃が侵入しない性能を有することを意味します（塵埃（じんあい）の侵入を完全に防止するわけではありません）。

● **ロック解除用暗証番号**

使用例	画面ロックや通話ロックなどの設定/解除をする場合
初期値	1234

※ なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

● **パスワード（おサイフケータイロック設定）**

使用例	[NFC /おサイフケータイロック] を利用する場合
初期値	1234

PINコードについて

● **PIN1コード**
第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたび[PIN1コード]の入力を必要にすることがあります。また、PIN1コードの入力要素を設定する場合にも入力が必要となります。
PIN1コードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
・お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要素は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4〜8桁のお好きな番号、入力要素は「入力必要」に変更できます。「入力必要」で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

● **PINロック解除コード**
PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
・PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられているプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
・PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
・PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPiもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
・[PIN1コード] はデータの初期化を行ってもリセットされません。

● カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属物への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

● **カメラ機能について**

● 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

● 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

● **LG TVアンテナケーブルD11について**

● LG TVアンテナケーブルD11は無償修理保証の対象外となっております。

● **LGV35用 ICカードオープナー（試作品）について**

● LGV35用 ICカードオープナー（試作品）に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。

● **LGV35用 ICカードオープナー（試作品）**
● 透明カバー（試作品）に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。

● **クリーニングクロス（試作品）について**

● クリーニングクロス（試作品）でお手入れの際は無理な力がかからないようにご使用ください。

● **ワイヤレス充電台（別売）**
● 本体が動かさなくなりますが、異常ではありません。

● **ワイヤレス充電台（別売）**
● 充電中に通信品質などの受信性能が悪くなる場合があります。

● **ワイヤレス充電台（別売）**
● 本体を動かさなくても充電がすすむ場合があります。

● **充電時**、ワイヤレス充電台（別売）と本体を動かさなくても充電がすすむ場合があります。

● 充電完了後でも、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

● **著作権・肖像権について**

● お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむの他には、著作権法により、権利者または権利者の肖像氏名を無断で使用・改変などをするや肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

● 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi）[※]機能は5GHz帯を使用します。電波法および5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されています。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

■ **HT20 [a/n]、VHT20 [ac]**
W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W55 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)

■ **HT40 [n]、VHT40 [ac]**
W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)
W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)
W55 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)
■ **VHT80 [ac]**
W52 (5.2GHz帯 / 42ch)
W53 (5.3GHz帯 / 58ch)
W55 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)

各種暗証番号／PINコードについて

本製品の無線LAN（Wi-Fi）[※]機能および無線LAN（Wi-Fi）[※]機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

● **Bluetooth® /無線LAN（Wi-Fi）[※]機能について**

2.4FH1/XX1	2.4DS4/OF4
-------------------	-------------------

● Bluetooth®機能：2.4FH1/XX1
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式およびその他の方式を採用し、干渉距離は約10m以下です。
● 無線LAN（Wi-Fi）[※]機能：2.4DS4/OF4
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。干渉距離は約40m以下です。
● 使用帯域：全帯域
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
● 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
● 航空機内での使用は、事前に各航空会社にご確認ください。

● **Wi-Fi**、Wi-Fi Direct^{※1}はWi-Fi Alliance[®]の登録商標です。
● Google、Googleロゴ、Android、Androidロゴ、Google Play、Google Playロゴ、GmailはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
● 文字交換は、オムロンソフトウェア株式会社のWinnを保持しています。Winn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2017 All Rights Reserved.
● FeliCaはフニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術です。FeliCaはフニー株式会社登録商標です。
● FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
● その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

● **OpenSSL License**
【OpenSSL License】
Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org)
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENSSL PROJECT 'AS IS' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
【Original SSLeay License】
Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.
This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

OpenSSL License

● **輸出管理規制**
本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法）の適用を受けられる場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けられる場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担に必要となる手続きをお取ください。詳しい手続きについては経済産業省または米国防務省へお問い合わせください。
● **知的財産権について**

商標について

本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
● microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

● Bluetooth[®]ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、LG Electronics Inc.は、これら商標を使用する許可を受けています。

● **ワイヤレス充電時**は、本体のワイヤレス機能をオフにしてください。本体が振動しよる動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。

● **充電する場合は**、本製品に装着しているケース、カバー、お客様自身で貼ったフィルム、シールなどは取り外してください。

● **充電台や本体が濡れていない**ご確認ください。

● 本体に別売のACアダプタやUSB Type-Cケーブルを接続している状態ではワイヤレス充電できません。

● 充電するワイヤレス充電台に対応した充電器同士を近づけないでください。充電するau製品を正しく充電できません。

● **テレビやラジオなどに雑音が入る場合は**、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。

● **LG規格対応製品によつては**、充電中に着信がない場合があります。指定のau製品で充電してください。

● **LG規格対応製品によつては**、おサイフケータイ[®]機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。指定のau製品で充電してください。

● **ワイヤレス充電時に本体のアプリケーションが動作すると**、充電完了しない場合があります。

● **ワイヤレス充電台（別売）**
● 置かれている間も、本体が動かなくなる場合がありますが、異常ではありません。

● **ワイヤレス充電台（別売）**
● 充電中に通信品質などの受信性能が悪くなる場合があります。

● **ワイヤレス充電台（別売）**
● 本体を動かさなくても充電がすすむ場合があります。

● **充電時**、ワイヤレス充電台（別売）と本体を動かさなくても充電がすすむ場合があります。

● **充電完了後でも**、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

● **夏期、明けきつ（自動車）**
車内に設置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命を短くします。できるだけ、常温でお使いください。

● **内蔵電池は充電後**、内蔵電池を使わずとも少しずつ放電します。長い間使われないときは、充電台に充電してしまっておく場合があります。使う前に充電することをおすすめします。

● **内蔵電池は消耗品**です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのご使用をおやめください。電池は内蔵のため、auショップなどでお預かりの他、有償修理となります。また、ご利用いただける期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

● **内蔵電池は**、ご使用条件により寿命が近づくとつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

● **充電用機器について**

● 指定の充電用機器（別売）の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器のプラグコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。

● 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはアクセサリソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが壊れるおそれがあります。

● **ワイヤレス充電台について**

● **ワイヤレス充電台（別売）**
● 本体背面部分、金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。故障の原因となります。

● **充電完了時にワイヤレス充電台（別売）**
● のイオン交換樹脂ランプが点灯したままになっていますが、異常ではありません。

● **満充電付近にありますが**、充電完了前充電が停止する場合があります。

● **充電完了前に充電が停止した場合は**、充電をすぐに再開しない場合があります。

● **Q規格対応製品によつては**、充電開始・停止を繰り返す場合があります。

● **指定のau製品で充電してください**

● 一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったたりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。

● **安定した水平な場所に**、ワイヤレス充電台(別売)を置いて充電してください。

● 通常はカードトレイを閉めた状態で使用してください。カードトレイを開めずにご使用すると、ほこりや水分などが故障の原因となります。

● **本製品内**のau ICカードやmicroSDメモリーカード挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

● **落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください**。故障の原因となります。

● **砂浜などの土に直に置かないでください**。受話口、送話口、スピーカ部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内部に砂などが混入すると故障の原因となります。

■ **タッチパネルについて**

● **ディスプレイにシールやシート類**（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

● **ポケットやばんごうなどに入れて持ち運ぶ際は**、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ **有機ELディスプレイについて**

● **有機ELディスプレイは**、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るく設定し続けたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色の変化が生じる場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。

● **有機ELディスプレイは非常に**高価な技術で作られています。こくや海外の異なるメーカーで製造する製品などが存在することがあります。また見る方向によって色むらや明暗のむらによる色の変化が見える場合があります。これは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

● **有機ELディスプレイは**直射日光を当てたまますると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■ **内蔵電池について**

● **内蔵電池は**高電圧は、リチウムイオン電池です。内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されています。

● **充電完了後でも**、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

● **充電完了後でも**、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

● **充電完了後でも**、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。